

3000 年前の
虫を探せ！

双眼実体顕微鏡を使って
「スープ」の中から
昆虫遺体を取り出します

縄文時代の 昆虫 大捜査線

顕微鏡編

主催：兵庫県立人と自然の博物館 共催：兵庫県立考古博物館
協力：NPO 法人こどもとむしの会（佐用町昆虫館指定管理者）

下滝野・奥瀬遺跡（兵庫県加東市）の縄文時代（約 3,000 年前）のドングリ貯蔵穴から 2,000 点を超える昆虫遺体が発見されました。さらにその残土は水洗ふるいがけが行われ、肉眼では検出できなかった昆虫遺体や植物の種子をそこから抽出します。顕微鏡をのぞきながらの「宝探し」に参加しませんか。（発見した資料を持ち帰ることはできません。）



写真は実際に抽出された昆虫・植物遺体です

5mm



詳細・申込

会場：兵庫県立人と自然の博物館

対象：小学 5 年生以上 ※

定員：各回先着 8 名

申込：ひとはくウェブサイトから

10 月 31 日（土）10:00 受付開始

受講料：1,000 円（各回ごと）

時刻はいつでも 10:30～14:30 昼食持参ください。

第 1 回 11 月 28 日（土）

第 5 回 12 月 13 日（日）

第 2 回 11 月 29 日（日）

第 6 回 12 月 26 日（土）

第 3 回 12 月 1 日（火）

第 7 回 1 月 6 日（水）

第 4 回 12 月 2 日（水）

第 8 回 1 月 7 日（木）

※ 一人で作業できれば保護者の同伴は不要。顕微鏡下で筆やピンセットを用いての細かな作業になります。根気も必要です。